

おこっぺ



町の花ハマナス



町のホナナカマド

# 議会だより

第141号

平成27年8月12日

発行 / ☎098-1692 紋別郡興部町旭町 興部町議会

TEL (0158) 82-2131  
FAX (0158) 82-2990

編集 / 議会広報特別委員会



ドウリームコール

就任のご挨拶・臨時議会報告 ..... P2

第2回町議会定例会・議会改革特別委員会設置 ... P3 ~ 5

町政ここが聞きたい ..... P6 ~ 11

議会の構成・議員活動報告 ..... P12

合同所管事務調査報告・北海道町村議会議員研修会報告・編集後記 ... P13 ~ 14

# 就任のご挨拶

興部町議会議長 山川 孝 義



戦後70年という節目の年に町議会議長という要職をあずかることになりました。今まで多くの先輩議員の方々が残された功績を汚さぬよう、更に、よりよい町政を築き上げていくため全力を上げて努力していく所存であります。町民の皆さまには、今まで以上のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

今年4月の統一選挙では、町議は無投票当選となりました。町民の皆さま方から、いろいろな意見を寄せられていますが、一人ひとりの意見をしっかりと受け止め、議会として町民の期待に応えてまいる所存であります。

最近は特に、地方議員の

資質が問題となり議員への信頼感が揺らいでいます。議員も規律意識を高める機会として重く受け止めて行動していかねばならないと考えています。町議会は6月に、新たな議会の改革を進めるべく「議会改革特別委員会」を設置しました。今後、議会のありかた等町民の皆さまからのご意見をいただき、町民参加の開かれた、信頼される議会として努めてまいります。

国は、少子高齢化や人口流出で活力を失いつつある自治体が今後数多く出現してくることを想定し、各自自治体に対して、まち、ひと、しごと創生「地方人口ビジョン」「地方版総合戦略」として、人口減少時代の新たな行政改革を求めています。今後、これらに対応する町の政策を検討して行かなければなりません。議会としても、人口減少の状況を克服して、住民の

生活を確保していくため、行政と共に知恵を絞らなければなりません。これからは、更に、議員一人ひとりの政策決定機能が問われることとなりますので、政策能力を高め、その責任を強く自覚し、行動してまいる所存であります。これからも、議員は、一人でも多くの地域住民の声を町政の政策に生かせるよう、大いに力を発揮し、努力してまいりますので、皆さまの一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



# 臨時議会議報

平成27年第1回町議会議臨時会は、5月8日に開催され承認4件、議案3件、計7案件が審議されました。

○興部町税条例の一部を改正する条例（平成26年条例第11号）の一部を改正する条例

## 専決処分を承認した案件

○興部町介護保険条例（平成12年条例第16号）の一部を改正する条例

○平成26年度興部町一般会計補正予算（専決処分第5号）

○興部町税条例等の一部を改正する条例

補正額は、922万円を追加し歳入歳出それぞれ45億2千910万8千円とし、可決した。

○他議決した案件

① 財産の取得

② 原料輸送用車両機械購入

脱着ボデイトラック 1台

脱着式コンテナ 4台

取得価格 4千114万8千円

補正内容は、町道除排雪業務委託料1千550万円の増額等。

○平成26年度興部町介護保険事業特別会計補正予算（専決処分第1号）

補正額は、335万円を追加し歳入歳出それぞれ2億6千55万4千円とし、可決した。

補正内容は、施設介護サービス給付費232万円の増額等。

○興部町税条例の一部を改正する条例（平成26年条例第11号）の一部を改正する条例

取得価格 3千148万2千円

契約の相手方 東北海道いすゞ自動車株式会社紋別営業所

補正内容は、施設介護サービス給付費232万円の増額等。

② 原料輸送用車両機械購入

トラックタンカー 1台

取得価格 3千148万2千円

契約の相手方 東北海道いすゞ自動車株式会社紋別営業所

補正内容は、施設介護サービス給付費232万円の増額等。

取得価格 3千148万2千円

契約の相手方 東北海道いすゞ自動車株式会社紋別営業所

# 平成27年 第2回 町議会定例会のあらまし

平成27年第2回町議会定例会は、6月11日開会され、町政執行方針・教育行政執行方針・行政報告、報告1件、議案11件、同意1件、諮問1件、発議4件、計18案件が審議されました。

## 町長行政報告

### 「地方創生」推進に向けた事業の進捗状況

国の平成26年度補正予算を活用して繰越事業で実施している、プレミアム付き商品券事業は、4月に第1回目の商品券を発売し、ほぼ完売している状況です。地方版総合戦略策定事業については、人口ビジョン、観光・小さな拠点整備などの計画策定にかかる支援業務を5月末に発注したところです。

今後は、「興部町総合戦略策定委員会」を設置し、地方創生推進体制の強化を図ります。



### バイオガスプラント 建設整備事業

プラント建設工事に係る入札契約に関しては、総合評価型一般競争入札により実施しており、5月7日より技術提案に関する公募を開始し、5月28日で提案を締め切り、提案内容と入札価格を審査の結果、去る6月5日に落札事業者を決定、6月8日に仮契約を締結しており、本契約を締結した後、工事に着手する予定です。工事は2カ年の継続事業とし、平成28年10月末に施設を完成・供用を開始する予定です。

### 教育関係の状況

今年4月の興部高等学校への新入学生徒については、入学出願者の36名全員が合格し、入学者は36名となりました。

次に、中学校再編と新校舎建設については、「新中学校校舎整備等検討委員会」での協議の中で、一

新中学校の在り方としては、両中学校を閉校し統合再編のうえで新中学校とすること。二、校名は興部中学校とすること。この二点が確認されました。これを受け、町及び教育委員会としてもこれを了承し、正式に決定したところです。現在、校舎設計業務の早期発注に向けて、先進校の視察などを行いながら準備作業を進めています。

### 農作物の作況

4月下旬からの気温が平年を大きく上回り、融雪も進んだことから、牧草の芽吹きは平年より4日程早く、5月上旬から中旬までは日照の少ない日があったものの、気温は平年を上回り順調な生育をし、6月1日時点での草丈は平年より約6日早い生育の54cmとなり、今後の生育と収量に期待するところです。

また、飼料用トウモロコシは、平年より8日早い、5月23日播種を終了し、6

月に入ってから気温の上昇とともに順調な生育が期待されます。



牧草収穫作業

### 生乳生産の状況

今年度の計画乳量は5万1千85tで、5月末現在の生産乳量は、昨年同期を1・5%下回る2万4千713tとなっている。

### 漁業生産の状況

本年度の水揚げ計画数量は、前年計画比9%減の1万8千600tで、毛ガニ漁は前年度6%増の111t、さけ定置網漁は前年度同量の2千600tです。

ホタテ漁は8%減の1万3千tの計画でありましたが、冬期間の大時化によりホタテ漁場が大きな被害を

受け、調査の結果、今年度操業海区の50%以上に被害が及ぶことが判明したことから、計画を6千tに下方修正することとなり、例年実施されていた町民の皆様へのホタテ無料配布事業も残念ながら中止となりました。5月末現在の水揚げ量は、ホタテ漁では62%減の748t、毛ガニ漁では前年同期比113%増の98tです。

ホタテの稚貝放流は、4月23日からD海区に1億9千950万粒の放流計画であり、地方産については、5月16日に放流を終え、地元沙留産については、5月連休明けから操業しています。

昨年12月以降の低気圧によるホタテの被害は当地区のみならず、オホーツク海各地でも被害が報告され、水産業界全体にとつて、大きな痛手になることが危惧されており、町としても、関係機関と協議を進めながら支援策を検討します。



毛がに漁

### 建設工事の発注状況

6月1日現在、土木・水道工事で63%、建築工事14%となっており、残余の工事につきましても、準備が整い次第随時発注を予定しています。

### 一般会計補正予算(第1号)

今回の補正は興部北興バイオガスパラント建設整備事業、道路改良舗装事業、公営住宅維持管理事業、小学校校舎等改修事業等の経費の増などによる補正で、1億715万2千円を追加し、歳入歳出それぞれ46億8千125万2千円とし、原案どおり可決した。

### 歳出の主なもの

- 興部北興バイオガスパラント工事監理業務委託料 445万円
- 緑ヶ丘3号道路改良舗装工事請負費 1千200万円
- 沙留団地通路改良舗装工事請負費 610万円
- 東町教員住宅外部改修工事請負費 1千220万円

### 特別会計等補正予算

特別会計2会計で補正予算が提案され、原案どおり可決した。

- ①興部町介護保険事業特別会計補正予算(第1号) 補正額は320万円を追加し、総額2億7千779万円とした。
- 補正内容は、電算処理業務委託料の増額。
- ②興部町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) 補正額は160万円を追加し、総額2億3千850

万円とした。

補正内容は、沙留下水終末処理場流入管渠改築調査設計業務委託料の増額。

### 改正された条例

- 興部町防災会議条例の一部を改正する条例
- 興部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 興部町介護保険条例の一部を改正する条例

### 報告された案件

- 平成26年度興部町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

### その他議決された案件

- 興部町過疎地域自立促進市町村計画の変更
- 議会改革特別委員会の設置
- 興部北興バイオガスパラント建設工事契約金額 6億2千2万8千円
- 契約の相手方 岩田地崎・コーンズ・

藤共特定建設工事共同企業体

○財産の取得

①除雪作業用機械 取得価格 1千852万2千円

契約の相手方

株式会社共成レントム 興部営業所

②土壌飼料分析機器 取得価格 367万2千円

契約の相手方 三友化学株式会社

### 同意した人事案件

○興部町副町長の選任 五島巧氏の再任に同意した。

### 人権擁護委員候補者の推薦

前推薦者任期満了に伴い、有坂廣光氏を推薦同意した。

### 意見書の採択

①平成27年度北海道最低賃金改正等に関する意見書 提出者 阿部 昭一議員

賛成者 佐藤 吉春議員  
 賛成者 藤渡 昭博議員  
 賛成者 矢野 幸三議員  
 賛成者 小泉 優子議員  
 ・平成26年度北海道地方最低賃金審議会答申を十分尊重し、デフレ脱却と経済の好循環の実現に向けて、最低賃金を大幅に引き上げること及び設定する最低賃金は、経験豊富な労働者の時間額が、道内高卒初任給を下回らないよう、適切な水準を確保すること。また、最低賃金引き上げと同時に中小企業に対する支援の充実と、安定した経営を可能とする実効ある対策を行うことを求める意見書を提出する。

賛成者 佐藤 吉春議員  
 賛成者 藤渡 昭博議員  
 賛成者 矢野 幸三議員  
 賛成者 阿部 昭一議員  
 ・義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率を1/2に還元し、「30人以下学級」の早期実現に向けて、「新たな教職員定数改善計画」を早期に実施すること。また、住む地域に関係なく子どもたちの教育を保障するために、複式学級の解消を始め、教職員定数の改善及び予算の確保を図るなど、教育予算の確保・拡充、就学保障の充実を図ることを求める意見書を提出する。

・広大な北海道の実情にそぐわない「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直し、「公立高校配置計画」については、道民の切実な意見に真摯に耳を傾け、一方的な策定は行わない。また、障害のある・なしにかかわらず、希望するすべての子どもが地元の高校へ通うことのできる後期中等教育を保障することを求める意見書を提出する。

④地方財政の充実・強化を求める意見書  
 提出者 矢野 幸三議員  
 賛成者 佐藤 吉春議員  
 賛成者 藤渡 昭博議員  
 賛成者 小泉 優子議員  
 賛成者 阿部 昭一議員  
 ・社会保障、被災地復興、環境対策、地域交通対策、人口減対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図る。また、地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の

強化をはかり、小規模自治体に配慮した段階補正の強化などの対策を講じ、ることを求める意見書の提出。

## 議会改革特別委員会を 設置する

本年4月の統一地方選挙において、本町議会議員は無投票当選となり、町民の重い信託を受け4年間の議会活動が始まりました。

選挙結果を踏まえ、第2回興部町議会定例会において議員全員による議会改革特別委員会を設置し、議会の活性化、議員としての人格と倫理の向上、町民に身近な議会に改善することなどに取り組むこととした。

本会議終了後、委員会を開催し委員長には矢野幸三議員、副委員長には佐藤吉春議員を選任した。

# 町政ここが聞きたい!!

問

興部町河川環境整備を

松川雄一議員

答

森林整備・植林作業を計画的に進め保水力を高める 碓 一寿町長



松川議員

昨年9月号広報

おこっぺに、中学生男子からの投稿で「興栄川が少しでも魚が住めるきれいな水に」と願った興栄川環境整備の件で、誌面上町長は「国土交通省、魚の住める川づくり」のチームと連絡を取った」とあるが、その後の進捗状況は。

碓町長

現在、国土交通省の河川局を中心に木を植えるなど自然に近い河川にするようにしていて、札幌市にある開発局寒地土建に検討してもらっている。

松川議員

時間がかかる事

はよくわかるが、純粋な中学生の問題提起に対し真摯に答え、結果を示すことが我々の使命である。問題は水量が少ない事で、山に保水力が無く湧水が無く、いかに水量を上げる方法を見出すかで、例えば雨量の少ない稲作地帯で古来多くの溜め池を作り水を供給し今現在も使用している。興部町は、春雪解け水が大量に流れ出す。溜め池を作り保水し少しずつ流す。或いは、興部川の水を引き込み、水量を確保する等、涵養林植樹も興栄川の形状修正も大切だが差し迫った水量確保の問題について腰を据え考える気持ちは無いか。

碓町長

全体の河川が

そうだが、興部川自体の河川改修も進んでなく、川床が高く水が抜けなかった。また、酪農が段々大規模化し、上流の木をかなり切つて草地化した事で、保水力が少なく春先の雪解け時、大量に水が出る。森林

整備・植樹を町政執行方針

で盛り込み、昨年までの宇津浄水水源奥の植林を、今年沙留川の横に植樹し、今後興栄川の上流等も計画的な植樹をしながら保水力を高める事と酪農と共存出来るような考え方で進めていく。

松川議員

興部町の河川

は、富丘・沙留・秋里・豊野それぞれに興栄川と全く同じ問題がある。良い川を持つ町は、必ず発展している。

「興部川」について触れまます。平成22年11月北興興部川沿いに、北見管内さけ・ます増殖事業協会発注により「興部さけ・ますふ化場」が完成し、その冬さけ・ますの魚卵をふ化させ、平成23年5月さけ・ますの稚魚を初めて放流した。4年経った昨年、多数のさけの回帰を確認している。5月に稚魚放流し、興部川の河口を下りオホホック海に出、8月に2年回帰魚ます・9月に4年回帰魚さけを定置

漁業者が捕獲するわけで、何れも興部川の水質が「母川」として命である。私は平成22年5月と9月、興部川の前10km、浜町河口の4ヶ所、河川水質調査を続けている。結論として一般細菌の数値、大腸菌の数値の高さ、浮遊物質の高い結果。記録をとり続けて6年間ずっとである。2級河川「興部川」であるから管理は北海道だが「興部さけ・ますふ化場」の名称と、町の中に走る川に生まれたさけが帰ってくる。興部町はこれをPR活用し興部川の環境整備に大いに関心をはらっていたいただきたい。町は基幹産業が発展し、経済が潤い豊かな毎日をこの50年築き、引き換えに河川の汚れた現状をつくった。これから50年かけて自然な川を取り戻すという考え方を碓町長自ら先導され取り組んでいただきたい。

碓町長

興部川にさけ・

ます増協が立派な施設をつ

くつていただき、今早速効果が見られたという事は大変ありがたい。私が聞く限り、ふ化場施設、漁業協同組合或いは環境省、道庁のほうから興部川が危険な状態で綺麗にしなさいという話しは一切聞いていない。今さけが回遊できないよう

## 問 5月26日全面施行「空き家法」について

松川雄一議員

## 答 法律改正もあり早急に対応を考える

裕 一寿町長

な汚れた川というイメージ、認識はない。ただ、渇水時期に藻が大量に発生する。また、昨年の暮れから災害の関係で、北海道に処分して頂き興部橋の下流部分、上流部分の体積している土砂を撤去し、ヤナギを切る作業をし、水の流れを

良くし藻の大量発生を止め、大腸菌の発生を防ぐとともに、水量の問題も50年、百年かかる植林作業を進めていき真摯に取り組み、今以上に綺麗な興部川が出来るよう水産業、住民の生活にも直結する対応はしていく。

多いと思う。ここで何らかのライン引きがあるのか。

裕町長

町にまだ、その線引きはない。基本的には住宅と民地については進めていない。

松川議員

特定空き家等に対する処置にともない、除去、修繕指導、催告命令で強制執行すべきと把握している件数は。

裕町長

これは色々な条件があり、基本的には町の担当者が認定をし、協議会が諮問して決定するという事で、あくまでも持ち主が把握されていて先払いして取り壊す、代行をするということ。興部町としても早急にセクションを作り

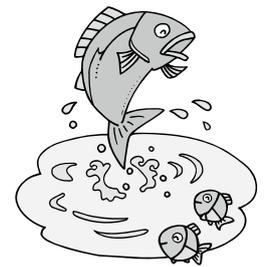
協議会を設置して対応していく。

松川議員

特定空き家等に対する処置で、撤去に取り組む自治体応援の項目から、長く解体が進んでいない東町公営住宅の建物を対象に財政支援の費用補助申請はできないものか。

裕町長

東町の公営住宅の解体撤去については、空き家法は民間施設が対象で自治体を持つ施設、公営住宅等は対象にならない。東町公営住宅の解体は順次やっているし、まもなく全部解体する予定です。



## 議会の動き

平成27年5月8日以降

5月8日 第1回町議会臨時会

13日 高規格幹線道路旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会総会

空港利用・整備促進期成会定例総会

14日 興部町商工会通常総会

16日 第26回藤共旗争奪中学校野球大会

19日 オホーツク町村議会議長会定期総会

第1回広域紋別病院企業団議会臨時会

22日 西紋別地区総合開発期成会要望活動

オホーツク圏活性化期成会定期総会

オホーツク地域づくり連携会議

〃

**問**

**妊婦長距離定期健診に町が支援を  
考えては**  
小泉優子議員

**答**

**遠軽厚生病院の産科医確保に  
全力で取り組む**  
碓 一寿町長



**小泉議員**

町長は人口減少対策を掲げて、若い世代の一人でも多く町内で働き、子育てできる基盤をつくると言っていますが、若い女性が母となるための出産できる医療機関がどんどん遠くなっています。遠軽厚生病院産科医師が10月より一人になり分娩ができなくなるようです。北見市への受診となると車で往復4、5時間かかります。妊婦さんの身体的負担を軽減するため町が子育ての一環として妊婦受診送迎を考えてはど

うでしょうか。

**碓町長**

遠軽厚生病院の3名の産科医が10月より1名となる公算が大きい。遠軽厚生病院は旭川医大からの派遣であり、他の地方へ移動させたいと言いつの管内は北見市内に余力があるとの見解です。遠軽町には自衛隊があるので東京の防衛医大に産科医招聘を掛け合ってみます。

また、妊婦検診14回については平成24年度で国の支援は切られています。町は継続して14回分を応援しています。まず第1弾として遠軽厚生病院の医師確保を考えています。

**小泉議員**

興部町では年間30人の出産があり遠軽厚生病院での出産は半分の15人

**碓町長**

基本的には議員の言われるとおりだと思います。医療は都道府県単位の責任となり、今の段階では遠軽厚生病院に1名の常勤医を増やし3名体制を維持すること。紋別広域病院の時にも産科医1名残されたのは西紋5市町村が力を合わせた結果だと思えます。西紋地域から百数十名の妊婦さんが遠軽厚生病院へ受診しており、紋別市から年間百人が受診、出産しています。この人達が他の医療機関へ行くことになる

と受診時間に殺到する可能性があり、公の機関で行くと長時間待ちとなるのではないかとマイカーが浸透している状態なので、保健師を通して妊婦さんの意見も聞き、遠紋の市町村で十分協議し、医師確保第一に進め、次の段階を検討します。

**小泉議員**

妊婦さんもマイカーに慣れていっていると言っておりますが、妊婦さんの長距離運転は、遠軽町、名寄市あたりが限界ではないでしょうか。北見市までとなると、お腹が大きくなつた時、幼児を連れて行く方、冬期間など、妊婦さんの負担は大変なことかと思えます。その事を踏まえ今後の対応を町として考えていた



29日	25日	23 ～ 26日	18 ～ 19日	17 ～ 18日	16日	14日	12日	11日	8日	5日	6月4日	29日	24日
西紋別地区環境 する要望活動	地域医療体制の堅 持と医師確保に関 する要望活動	西紋別地区総合 開発期成会要望 活動	西紋別地区総合 開発期成会要望 活動	北海道町村議会 議長会定期総会	例会（6日目）	第2回町議定 64周年記念行事	遠軽駐屯地創立 64周年記念行事	第2回町議定 例会（1日目）	議会運営委員会 第2回町議定	議会運営委員会 第2回町議定	遠紋地区市町村 議長会総会	全員協議会	興部消防団連合 消防演習

# 問 帆立事業の被害、災害、今必要なのが町の支援と行政の力

竹内 清議員

# 答 災害を受けた漁場の耕耘、全面的に対応していきたい

碓 一寿町長



竹内議員

本町の基盤産業の一つ漁業は毛がに、鮭、帆立が柱で、7割を占めるのが帆立事業です。その収入減は町の税収にも大きな問題であり、事業の安定向上が本町の課題の一つであると考えますが、どう考えているかお伺いいたします。

碓町長

帆立、鮭、毛がにが大きな資源でこれがいかにもつていくかが大変重要であると考え港の改修等予算も確保しうちの生命線と思万全の態勢で対応して参りたいと思います。

竹内議員

帆立の被害は漁協や乗組員、加工場、鉄工所等地域産業そして町の大きな問題で、安定向上を目指す事が地域の発展になると思います。具体的に昨年未からの低気圧発達によりオホーツク沿岸の帆立に多大な被害が報告され興部町も漁協の調査で本年だけでも55%減になっております。農地なら雨風で土が流され岩盤が向きだしになっていると考え下さい。この状態では八尺が刺さらずなく帆立も育ちません。漁協は帆立の無料配布、町への寄付等町民へ多大な貢献をしてきました。漁場が被害を受け、今後最低でも三年間一からの漁場耕耘が必要です。加工場等地域経済に深刻な影響を及ぼしかねない今回の

碓町長

災害一刻も早い漁場の復元に向け行政として町や道の支援をどう考えているか。

私は海の災害

竹内議員

昭和の時代アメリカがくしゃみをすると言われましたが、浜が頑張り明るくなると町が元気になると思っています。しかし浜が風邪をひいた時、町が薬を出して

碓町長

くれると回復は早いと信じます。本日の言葉はその薬になったと思います。最後に海の災害、建物や農地等目に見える災害には激甚災害等があります。しかし海底の問題は法律等では難しい災害です。今必要なのは町の支援と行政の力です。道や国に働きかけ激甚災害の認定やその法律整備の対策をどう考えているか。

農地や施設等

が被害を受けた時は激甚災害になりますが、基本的には海の中はなりません。ただ今まで例のない話で海の底は陸続きではと道庁にも申し上げ道議会議員、市町町長、組合長会の中でどう対応するか激甚災害と言った方が良いのか特別交付税という措置

を考えたい方が良いのか含めて検討します。



砂や汚泥が入りへい死した帆立

7月2日

衛生施設組合議会臨時会

7月2日

興部町暴力追放運動推進協議会総会

3日

合同常任委員会所管事務調査

4日

自由民主党北海道第12選挙区支部政経セミナー

6日

オホーツク圏活性化期成会総務文教厚生専門委員会

7月8日

議員研修会

10日

興部北興、ハイオガスプラント建設工事安全祈願祭

//

遠紋地区市町村議会事務局長及び事務局職員合同研修会

13日

紋別地区消防組合議会臨時会

14日

沙留海水浴場海上安全祈願祭

15日

興部町戦没者追悼式

17日

総務社会常任委員会所管事務調査

21日

新任議員研修会

24日

議会広報特別委

**問**

**学校外活動での教育振興対策について**  
竹内 清議員

**答**

**実態把握に務めて支援策を検討していきたい**  
山前邦夫教育長

**竹内議員**

学校外活動への教育振興対策について、町長の町発展へのシナリオの中に安心して子供を育てられる施策の実施があります。未来のふるさととの担い手を育む教育、教育は学校、家庭だけではなく町全体だと思えます。少子化により各地区にあった少年団や文化活動も興部に集約し子供達の送り向かいはほとんどが親がしています。その中で親が忙しく送り向かいが出来ないと練習を休む親が忙しいからとやりたい活動が出来なかつたり親の忙しさを察知し自ら我慢している子供達がいたりします。誰もが夢や希望に挑戦出来る町、理想の町ではありませんか。子供達がやりたい事ができ、親の負担軽減する為にも町のバス利用や公

**山前教育長**

共バスのバス代補助等、考える必要があると思います。が学校外活動について考え方や具体策をお聞かせください。

**竹内議員**

興部町の子供達は勉強やスポーツに励み夢や希望に挑戦し目を輝かせているとなると、子供の為に住もうという方も出てくると思えます。地域の全てが教育者であり家族であり成長の支援者、住民も教育者と書いた人がいます。地域一体となり子供達の夢を応援していく事も大事な事だと思えます。沙留漁港の整備をはじめ継続事業や帆立の災害等重要課題は山積みですが、子供達誰もが夢や希望に挑戦出来る環境を整えてもらえよう対応していただきたいです。共に協力します。

**問**

**ふるさと納税制度の取組について**  
佐藤吉春議員  
**商工会と連携しながら進めていきたい**  
裕 一寿町長



8月3日	30〜31日	27〜28日	25日
議会広報特別委員会	オホーツク圏活性化期成会夏季要望活動	オホーツク町村議会事務局長研修会	TPP閣僚会合を前に国会決議の順守を求めるオホーツク緊急集会

**佐藤議員**

昨年、ふるさと



納税制度の町長の答弁に、町長就任以来地場産品のPRや販売の促進に応援してきたと自負されておりました。またオホーツクサイクリングが始まった時のおこっぺファンクラブの会員や、アニユウの旅行者の顧

客名簿の有効活用をし、特産品販売や観光に生かしていく事を再三述べられております。あれから1年立ちました。ふるさと納税制度を活用し税収アップの戦略を検討していると思います。何などの様な戦略を立て、何時から実行していくのか。

**碓町長**

ふるさと納税

の本来の意義は都会に生活している古里から離れた人が古里を応援しようと云う税の均衡化ということがありますので、商工会と、又地場産品協議会と、いろいろ詰めリストアップまで漕ぎ着けました。町のホームページもリニューアルし、第一段階として商工会と町独自のやり方を考えています。そんな中、末永く地道に活動していく為には、一挙に大量注文が来たとき、対応仕切れない町や業者が沢山有ることもあり、少しずつ地道に対応していきたい。

**佐藤議員**

税の意義について

触れておりましたがこの

意義は、田舎に子供が産まれて医療費、教育、福祉、学費のように行政コストが一人卒業するまで1千600万円ほどかかり、就職した都会は所得税などの利益だけを得る。そのコストの還元をして利益の分配が出来ないか、と言うのが始まりです。町のホームページには寄附の実績や使い道の金額が載っていないのでお答えください。また上土幌町は驚異的な寄附金の伸び率があります。興部町も上土幌町に勝るとも劣らない地場産品がございまして。ブランド化を高めるために全国に発信していかなければならないと思います。

**碓町長**

興部町は乳製品、ハム、ソーセージ、海産物も十分に名前は売れております。ただこれで良いわけではないので商工会、地場産品協議会とも話しながら、商工会活動のエネルギーになるような取組を考えて行きたい。寄附の実績については総額、1千10

**佐藤議員**

町長がラジオ番組でキャスターと話していた上土幌町は24年が1千5

0万円で、20年から11万、21年が23万7千円、22年が78万5千円、23年が92万円、24年が109万円、25年が133万5千円、昨年が650万で有ります。

**碓町長**

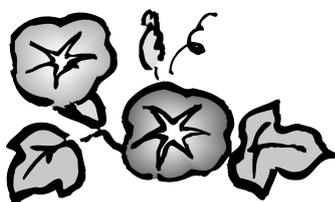
上土幌町は和

牛が特産品で、ふるさと納税が増えた時点から地元でもほとんど買えない。片方で牛肉を販売している業者にとつて大変良いことであり町としても税収が入ります。興部町としても強化して、商工業の発展に繋げていきたい。地方の魅力を作る事は、どんな方にも対応し安定的に生産できる方法で販売戦略を作っていきたい。しかし大規模だと工場をやる時にパートの人手がない。私は、小規模な色んな特産品を作る町の産物、農業、漁業以外を含めて作れるようなところを興部に来て頂く、或いは起業して頂くと言う計画の中で販売もPRもしていけると

**佐藤議員**

今の答弁では卵

が先か、鶏が先かと云うような議論だと思っんです。大量に注文が来た時にそれに応えられないから、それは受けられないんだと言うことであれば戦略的に負けです。その様なことも想定し、作り上げていかなければ駄目なんではないかと思っいます。地域の振興を考えた時、どの様にしていけば良いのかというところ念頭に置いて考えてもらいたい。



# 議会の構成



佐藤 吉春



阿部 昭一



小泉 優子



矢野 幸三



山川 孝義



竹内 清



松川 雄一



佐々木忠行



前田 義雄



藤渡 昭博

○監査委員

前田 義雄

○広域紋別病院企業団議会  
議員 矢野 幸三

○産業建設常任委員会  
委員長 阿部 昭一  
副委員長 藤渡 昭博  
委員 山川 孝義  
委員 松川 雄一  
委員 竹内 清

○紋別地区消防組合議会  
議員 佐々木忠行  
議員 松川 雄一

○西紋別地区環境衛生施設組合議会  
議員 山川 孝義  
議員 小泉 優子

○総務社会常任委員会  
委員長 小泉 優子  
副委員長 佐藤 吉春  
委員 矢野 幸三  
委員 前田 義雄  
委員 佐々木忠行

○議会広報特別委員会  
委員長 藤渡 昭博  
副委員長 松川 雄一  
委員 佐藤 吉春  
委員 阿部 昭一  
委員 竹内 清

議長 山川 孝義  
副議長 矢野 幸三

選挙後、初の議会が5月8日に開会され、議長、副議長、各常任委員長など、新しい町議会の構成が決まりました。

○議会運営委員会  
委員長 佐藤 吉春  
副委員長 藤渡 昭博  
委員 矢野 幸三  
委員 小泉 優子  
委員 阿部 昭一

## 議員活動報告

### 議会全員協議会

議長 山川 孝義

5月29日協議会を開催し次の事項について、理事者及び所管課から説明を受け、質疑を行った。

○「新中学校校舎整備等検討委員会」経過報告

○興部町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

○臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金事業について

○地域福祉基金交付要綱に基づく補助金の交付について

○興部北興バイパスプラント建設整備事業について

○興部町防災会議条例の一部を改正する条例について

○興部町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

○「地方創生」の推進に向けた取り組みについて

・興部町地方創生推進体制について  
・興部町総合戦略策定の全体スケジュールについて

○補正予算様式の変更について

### 議会運営委員会

委員長 佐藤 吉春

6月8日、12日委員会を開催し次の事項について審議した。

6月8日

○平成27年度第2回議会定例会について

6月12日

○平成27年度第2回議会定例会について

# 産業建設・総務社会常任委員会 合同所管事務調査（町内公共施設現地調査）報告

## ① 興部町下水終末処理場

平成元年度施設供用開始。平成26年度実績では、下水道整備率84・3%、水洗化率91・8%となっている。今後の事業としては、平成27・28年度に興部下水道終末処理場長寿命化計画・実施計画を策定し、平成29年度から平成31年度にかけて順次、受電設備、屋根材の更新を行っていく予定でこの施設を少しでも長く使用していくのであります。

## ② 興部火葬場・墓地

火葬場については昭和57年新設し現在まで年平均45回の使用実績がある。平成15年度以降毎年実施している保守点検において修繕の必要箇所があれば随時行っている。平成27年度は燃焼室N煉瓦全面交換を予定している。興部霊園については、残りが若干あるものの現状の整備で様子を

見るとのこと。



興部火葬場

## ③ 学校給食センター・資料館

学校給食センターについては、年に何度か地場産品等を使用して、全般的に評判が良いとのこと。郷土資料館の開館日及び開館時間は、春季・秋季各1週間程度一般公開を行い午後1時～午後6時までの公開です。先人の足跡を後世に残すためにも町民の皆さんにも是非見ていただきたいと思えます。

## ④ 一般廃棄物処理施設

平成24年度からは、紋別市に搬送しています。平成26年度ごみ搬出量は一般ごみ435・17t、生ごみ205・33t、粗大ごみ100・7t、資源ごみ399・68t、有害ごみ1・9tで総排出量は1千131・78tとなっています。更なるごみの減量化に向け、住民の皆さまの協力をお願いいたします。

## ⑤ 農業科学研究センター

平成4年興部町の基幹産業である「酪農」をさまざまな観点から支援するために設置されました。研究センターの業務は、従来の分析・検査や食品加工などに加え、土壌分析結果と航空写真を組み合わせた圃場（草地）台帳の作成や町内で製造されている様々な食品の検査、製造施設等の衛

生管理に関する協力を行っており、これまでの結果や成果を活用した業務が増えています。平成26年度の利用実績は、分析・検査利用実績6千930件、加工室

利用実績1千154件、技術指導・相談対応等実績264件となっていて特に、加工室の利用については予約がとれないほどの利用があり、また、技術指導・相談対応については、町内製造業のみならず、国・道・大学等からも試験実施依頼・研修視察等多岐にわたり利用されている。

## ⑥ 豊野浄水場・取水施設

豊野浄水場は昭和63年度供用開始していましたが、平成22年3月簡易水道へ認可変更し、施設機械の老朽化により平成26年度にかけて、機械設備・電気設備の更新を行い、停電時には発電機による電気供給等、役場内での監視・管理が可能となりました。現在給水戸

数30戸、給水人口97人となっている。

## ⑦ 沙留海水浴場

沙留海水浴場は、平成26年12月の低気圧・高潮により莫大な被害を受けました。その結果、平成27年度は、キャンプ場にある施設の使用を全面使用禁止とし、ここ数年続いていますが低気圧の関係により、それぞれの施設が今の場所でのよいのか、また、海水浴を通じた観光事業を考える時期にきているのではないのでしょうか。

今回は以上の、町内の施設について現地調査を行い、それぞれの施設において、維持管理が必要であることを確認しました。

（記：阿部産業建設

常任委員長）



豊野浄水場

# 北海道町村議会議員研修会報告

藤渡昭博広報委員長

去る、7月7日札幌コンベンションセンターに於いて、北海道町村議会議員研修会が開かれました。講師に中央大学名誉教授、今村都南雄氏とテレビ朝日コメンテーター川村晃司氏を迎え講演していただきました。今村氏は、地域住民によって選任された議員は何よりもまず、地域の将来に不安を訴える住民の生の声

に耳を傾けることから始めなければならぬ。日本の人口は、平成20年にピークを迎え今世紀末には5千万人を割り込むという推計もあり、2040年までに全国の新増田レポートが発表される中、国では「まち、ひと、しごと創生」という、東京圏への一極集中を打開し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し将来にわたって活力ある社会を維持していくことを趣旨とした法律が成立しました。このことにより市町村は「まち、ひと、しごと創生総合戦略」の策定をしなければなりません。策定にあたり議会と執行部が車の両輪となって推進することが重要であり、十分な審議が行われることが必要です。地域経営にとって重要な権限はほとんどすべて議会の議決事項でもあるのだから、議会は自らに課せられた議決責任を免れることはできない等のお話をいただきました。

川村氏は、現在国会で審

## 編集後記

そもそも環境は心に従って変わるものである。心が汚れていけば環境は悪くなる。

心は環境につれて動いて行くものである。環境が静かであれば心は清らかとなる。心と環境が自然と合致して、万物の根源である道とそのはたらきである徳とが存在することになる。

(弘法大師 空海)

統一地方選挙後、初の6

議されている安保安法案の行方などについてお話をいただき、安倍首相を引き合いにだし、異なる考えを持つ人の意見も聞ける人間力を持つていただきたいとのことでした。お二人の話を教訓に、町民のみなさまの声に今まで以上に耳を傾け、活力ある町づくりを議員一丸となつて取り組んでまいります。

月興部町議会定例会が開かれた。

新広報委員会が「議会だより」を、より住民の皆様へ行政の指針と議会が住民の皆様への立場に立つての監視に心がけ、お伝えできかが任務と承知し、とりまく環境が静かである事を願うものです。

(記：松川雄一広報委員)

- 広報委員長 藤渡 昭博
- 副委員長 松川 雄一
- 委員 阿部 昭一
- 委員 佐藤 吉春



- 委員 竹内 清
- 議会事務局局長 日下 学
- 議会事務局主査 岡崎 峰子